

「強誘電体テストシステム」の紹介

電圧を印加することにより、強誘電体に発生する電荷を検出し、電界-分極ヒステリシス曲線を測定するほか、レーザー変位計と組み合わせて、電圧-ひずみ曲線を測定することができます。
センサ、アクチュエータ、コンデンサ等の電子デバイスやその材料である強誘電体材料の電気特性を測定できます。



装置全体

膜試料用
マニュアルプローバー

メーカー・型式

- ・メーカー
株式会社東陽テクニカ
- ・型式
FCE10-S

主な仕様

三角波周波数：10mHz～10kHz
 測定電荷レンジ：5pC～100 μ C
 最大印加電圧：4kV
 測定可能項目：分極ヒステリシス測定
 (電圧-分極測定)
 三角波ダブルパルス測定
 分極疲労測定
 リーク電流測定
 電圧-ひずみ測定

